

21

Hukutana

January 2002

2002年1月

ふくたーな

- 1.第142回セミナー開催内容
- 2.東アフリカ3国における調査許可取得
- 3.抗マラリア薬最新情報
- 4.編集後記

第142回学振セミナー

日時 2001年12月8日(土曜日)14時~16時
場所 日本学術振興会ナイロビ研究連絡センター
参加者 27名
演者 黒須良玄(在ケニア日本国大使館 参事官兼医務官)
演題 毒蛇咬症及び新しくなった心肺蘇生法等
(演者は、2つのテーマをとりあげたが、誌面の関係から毒蛇咬症を中心に報告する。)

1.第142回セミナー開催内容

蛇という名前を聞いただけで嫌悪感を持つ人が多い。しかし、蛇を正しく理解することが「毒蛇咬症」を減少させ、人間と蛇の関係をもっと良いものに変えていくことができるのではないだろうか。

I 蛇毒

毒液は粘りけがあり、種によりその性状・成分が異なる。一般に毒作用はコブラ、ウミヘビにみられる神経毒作用、クサリヘビの血液循環障害作用、マムシ、ハブの出血作用に3大別される。

II 毒蛇咬症の事例

II-1ウミヘビ咬症

特徴的なことは咬まれたとき、局所に痛みも腫れも起こらず、出血もほとんどないことである。このため、軽く考え、急変して死亡する例が多い。この神経毒作用は、神経から筋肉への命令が伝わらなくなってしまうことである。指を咬まれたら、毒液の血中移行が速いため、血行障害による後遺症をおそれずに強く縛る。

II-2マムシ科の咬症

普通受傷部に2つの毒牙痕がみられ、そこから出血がみられる。激痛を訴え、腫れる。腫れは時間の経過とともに拡がる。治療は、毒素の吸収を防ぎ、排泄を促進し、体内濃度を希釈し、毒素を破壊中和するとともに、重要臓器の機能障害を防止することにある。偶然にマムシ科の蛇に遭遇したら、ゆっくりとその場から離れることである。また、暗くてもこちらはピットと言われる赤外線探知器で見られているのだから、特に夜間の外出には注意が必要である。

III 予防

- III-1 蛇に触らない。
- III-2 特に夜間の外出は注意を要する。
- III-3 石を動かす時など、自分の手足を自分で見えない所にもっていかない。
- III-4 蛇が屋敷内に入らないようにする。
- III-5 手足を保護することで、防止か、軽症ですむ。

IV 応急処置

- IV-1 咬傷症の是非を確認する。『蛇に咬まれた』イコール『毒蛇』イコール『死ぬ』と

Millima haikutani, lakini binadamu hukutana
山と山は出会わないが、人は会うものだ(スワヒリ語のことわざ)
Mountains never meet, but human beings do - Swahili proverb

考え、恐怖のあまりパニック状態になりヒステリーの症状を呈して、毒による症状と誤解することがある。まずは当事者を安心させる。治療を早急に行えば、死亡することは少ない。

IV-2 咬まれた手足を固定する。これは、リンパ系及び静脈系の循環を遅らせることにより、毒の拡散を遅らせることである。

IV-3 蛇を同定する（どの蛇にかまれたか）。治療上も重要なことである。

IV-4 当事者に関する注意。

IV-4-1 落ち着かせるために、アルコールやコーヒーを飲ませない。

IV-4-2 受傷部を切開したり、薬をつけたりしない。効くのは血清のみである。

IV-4-3 呼吸障害がでたときは人工呼吸をする。

2、心停止の確認法が変更された。

「意識がない」→「気道確保」、次に「呼吸の有無」→「人工呼吸2回」と進む。

この人工呼吸で体動などが無い場合、心停止と判断する。頸動脈の拍動を触れて確認するのではない。人工呼吸はマウスツーマウスであり、1回の呼吸量は体重あたり約10リットルなので、成人には約500～800リットルで行う。また吹き込む圧を高めないように2秒かけて吹くことが推奨される。

3、突然失神した40歳以上の場合、心室細動が多いので、すぐに心臓マッサージを行う。



講演する黒須診事官兼医務官

新しくなった心肺蘇生法

1、院外心停止の治療向上を目的に地域での「救命の連鎖」構築を積極的に推進している。「救命の連鎖」とは、緊急電話通報、市民による心肺蘇生、救急隊による除細動、二次救命措置の4つである。

2. 東アフリカ3国における調査許可取得

2.1 ウガンダ

ウガンダの調査許可は、下記に申請をする。

Uganda National Council for Science and Technology

(略称UNCST)

Plot 10, Kampala Rd, Uganda House, 11th Floor

P.O.Box 6884, Kampala Uganda

Tel: 256-41-250499

Fax: 256-41-234579

E-mail: uncst@starcom.co.ug

Website: <http://www.uncst.go.ug>

必要なものは以下の通りである。

1) UNCST/RC1 (UNCST宛)申請書(コピー1部)

注：スーパーバイザーが記入する欄があるため、あらかじめ指導を希望する教員に連絡をとっておく必要がある。

2) 1)に添付すべき研究計画書(コピー1部)

3) RS.6(大統領宛)申請書(コピー2部)

4) 最近撮影の写真4枚(パスポートサイズ)

5) 申請料US\$200

以上の書類をUNCSTに提出する。申請は郵送で行う

よりも、申請者本人が直接UNCSTの窓口へ出向いたほうがスムーズにいくと思われる。はやければ、1週間程度で調査許可証が取得できる。申請書には、調査地をディストリクト単位で記すようになっており、許可が下りるとUNCSTから、記載された各ディストリクトのR.D.C.(Residential District Commissioner)宛の手紙が渡される。R.D.C.がさらに、調査実施地域の行政関係者宛に紹介状を書いてくれる。
情報提供者 白石壮一郎(京都大学大学院)

2.2 タンザニア

タンザニアの調査許可は、下記に申請をする。

Tanzania Commission for Science and Technology

(通称COSTECHあるいはUTAFITI)

P.O.Box 4302, Dar Es Salaam, Tanzania

Tel: 0255-22-2775311/2

Fax: 0255-22-2775313

E-mail: Rclearance@hotmail.com

必要なものは以下の通りである。

1) 申請書

2) 履歴書

- 3) 研究計画書
- 4) 推薦状 (タンザニア国内外各 1 名)
- 5) 申請料 US\$50 (他に許可料 US\$300 が必要)
- 6) 写真 6 枚 (パスポートサイズ)

4) についてはタンザニア国内在住の学者の推薦 (Referee) をもらうことが肝要。

5) の送り方は皆苦労している。小額なので、銀行小切手とか郵便小為替は嫌がられる。

COSTECH は原則として 3 ヶ月に 1 回調査許可委員会を開き、新規の申請を審査して、認可する。認可されたら Notice of Approval が郵送されてくる。

ダルエスサラームに到着して、学者登録 (Researcher Registration) を済ませ、許可料 (US\$300) を払うと、調査許可 (1 年間有効) とイミグレーション宛のレターをもらう。イミグレーションでは「Residence Permit Class C」を申請し、US\$120 を払うと、1 年間の在留許可が出る。

一応これが順序だが、野生動物とか考古学、あるいは国立公園内で調査する人などは、それぞれ関係諸機関の許可を事前にとっていないと、COSTECH の許可は下りない。

更新に関しては、比較的簡単で、中間レポートと、タンザニア在住者の推薦状さえあれば、随時更新を受けられる。その場合は申請料ではなく、許可料のみになる。

例外や運不運はあるが、上記が原則である。
 情報提供者 根本利通 (JAPAN TANZANIA TOURS LTD.)

3. 抗マラリア薬最新情報

最近抗マラリア薬の模造品が出回っているとのことである。購入時には、薬箱、その中に入っている薬、及び有効期限を確認してから購入して下さい。

『海外勤務と健康』1999年09月pp.7~8によると、抗マラリア薬として選択する薬剤としては、メフロキン Mefloquine、クロロキン Chloroquine、クロロキン+プログアニル Proguanil、場合によっては、ドキシサイクリン Doxycycline があげられる。特に赤道アフリカの海岸地方に 2 週間以上行く方には、メフロキンを使用した方がいいとされる。またファンシダールとアルテミシニンは、副作用の発生率が高いため、WHO は、予防薬としては使用しないように警告を発している。

さらに、新しい薬としてはマラロン Malaone があげられる。これは副作用が少なく、肝内型への効果も期待され予防薬としてもまた治療薬としても有効である。ケニアでは、ナイロビ病院でのみ購入することが可能であるが、高価である。

2.3 ケニア

ケニアの調査許可は、下記に申請する。

Mr.A.G.Kaaria
 Ministry of Education, Science and Technology
 P.O.Box 30040, Nairobi Kenya

申請に必要なものは、以下の通りである。

1) 申請書

申請者の所属、調査名、調査期間 (最長 3 年間、短縮されることがある)、調査地 (ディストリクト名を記述する。オールディストリクトで許可がおりた例がある) を明記する。

2) 英文履歴書

3) JSPS ナイロビ事務所の推薦書

4) 写真 2 枚 (パスポートサイズ)

5) 申請料 US\$300

調査許可に関しては、JSPS ナイロビと大統領府から 1999 年暮れに調査許可業務の移管をうけた教育科学技術省の間で良好な関係を維持しているため、許可証は当日あるいは翌日発行となっている。公式には、大学などの研究機関の受け入れ書類が必要となっているが、調査許可取得のためには、必ずしも必要ではない。

情報提供者 遠藤保子 (JSPS ナイロビ)

1. 予防処方 (その 1 またはその 2 を選択)

a. その 1 (予防率約 60-70%)

プログアニルとクロロキンの併用

プログアニルを

汚染地に入る 1 週間前から 毎日 1 錠

汚染地に入ってから 毎日 2 錠

汚染地を出てから 4 週間 毎日 1 錠

クロロキンを

汚染地に入る 1 週間前から

汚染地を出て 4 週間後まで 毎週 1 錠

b. その 2 (予防率 90% 以下)

ドキシサイクリン (1 カプセル 100 mg) を

汚染地に入る 1 週間前から

汚染地を出て 4 週間後まで 毎日 1 カプセル

c. その 3 (予防率 95-98%)

メフロキン (1 錠 250 mg) を

汚染地に入る 1 週間前から

汚染地を出て 4 週間後まで 毎週 1 錠

d.その4 (新薬なので不確実ではあるが予防率約95%)
マロン(アトバコンとプログアニルの合剤)を汚染地に入る2日前から汚染地を出て7日間まで毎日1錠

2. 治療法(医師の診断後)

a.その1

コーテムCortemとドクシサイクリンの併用が現在最も効果がある。

コーテムを

初回 4錠

12時間後に 4錠

その24時間後に 4錠

更に48時間後に 4錠 計16錠

ドクシサイクリン(1カプセル100mg)を毎日1錠、7日ないし10日間

b.その2

マロンを1回に4錠服用したのち、3日間様子を見る。その後医師の診断を仰ぐ。

3. 商品名・副作用

プログアニル =パラドリン Paludrine

ドクシサイクリン=ドクシリン Doxylin

ビブライシンVibramycin

吐き気、めまい、16歳以下には処方不可

(歯への色素沈着)

メフロキン =メファキンMephakuin

ラリアンLariam

幻覚(悪夢)めまい、吐き気、頭痛、

食欲減退、倦怠感

(在ケニア日本国大使館参事官兼医務官黒須良玄氏に伺いました。)

4. 編集後記

今回のニュースレターは、問い合わせ件数の多い、調査許可取得および抗マalaria薬に焦点を絞りました。特に情報を提供していただきました黒須医務官、根本さん、白石さん、心から御礼申し上げます。さて、私の任期もあと2ヶ月あまりになり、帰国が秒読み段階に入った気がします。次回のセミナー(3月開催予定)では、私の調査結果などを盛り込みながらお話をさせていただきたいと思っております。さらに事務所の住所表記が少し変更になりました。下記の通りWestlands 00800を書き足してください。

では、今年もよい年でありますように。

(遠藤保子)

ふくたーな第21号 日本学術振興会ナイロビ研究連絡センターニュース

発行日2002年1月28日

編集・発行者 遠藤保子 編集協力者 吉田尚生

発行所 日本学術振興会ナイロビ研究連絡センター

本誌の掲載記事を転載する場合は、事前にセンターまでご連絡下さい。本誌の中で署名のある記事についてはそれぞれの主張・意見は執筆者個人のもので、日本学術振興会の見解を反映するものではありません。

JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE,
RESEARCH STATION NAIROBI

P.O.Box 14958, Nairobi. Westlands 00800
KENYA

PAR AVION
VIA AIR MAIL